

● 歯科補綴学第2講座 Department of Crown and Bridge

1. 所属構成員等

教授	渡邊文彦
准教授	上田一彦
助教	勝田康弘
客員教授	Andreas H. Valentin, Karl-Ludwig Ackermann
非常勤講師	高桑雅宣, 杉山貴彦, 大野友三, 赤川 将, 井田 泉, 飯島 浩, 村田容子, 多和田泰之, 高瀬一郎, 小澤 誠, 篠原隆介
大学院生	湊 健太郎, 笹川敦大, 鈴木翔平, 大滝梨菜, Leelanarathiwat Kanda

2. 研究テーマ

1. 歯科材料の評価 Evaluation of dental materials.
2. 高齢者の補綴治療 Prosthetic treatment for geriatric patients.
3. 歯冠修復材料の開発 Development of new dental materials.
4. インプラント上部構造の設計 Designing of implant superstructures.
5. 骨補填移植材料評価 Evaluation of bone augmentation materials.
6. インプラント体の力学的検討 Mechanical analysis of dental implant.
7. 歯科材料評価における振り試験法の確立 Establishment of torsion test method on dental materials and implant materials.

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

学会賞

1. (公社)日本口腔インプラント学会特別功労賞, 渡邊文彦, 2019年9月20日,

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

1. 笹川敦大, Peri-implant Tissue Augmentation by Volume-stable Collagen Matrix Transplantation: A Study of Dog Mandibles, 2020年2月27日, 日本歯科大学
2. 湊 健太郎, Effects of toothbrush abrasion on surface and antibacterial properties of hydroxyapatite-tryptophan complex with gray titania, 2020年2月27日, 日本歯科大学
3. 鈴木翔平, Marginal and internal fit of three-unit zirconia fixed dental prostheses: effect of prosthesis design, cement space and zirconia type, 2020年2月27日, 日本歯科大学
4. 大滝梨菜, Effects of heat conduction of implant surface at thermal stimulation on implant placement, 2020年2月27日, 日本歯科大学
5. LEELANARATHIWAT Kanda, The Antibacterial Activity of Hydroxyapatite-tryptophan Complex with Gray Titania by Photocatalysis Using LED Diodes, 2020年2月27日, 日本歯科大学

5. 主催学会等

1. 日本歯科大学歯学会大会・総会, 東京都, 2019年6月8日, 日本歯科大学歯学会(会長・渡邊文彦)
2. カムログカンファランス, 大阪市, 2019年7月14～15日, 株式会社アルタデント(大会長・渡邊文彦)
3. 令和元年度日本歯科大学北海道地区歯学研修会, 札幌市, 2019年9月28日, 日本歯科大学歯学会(会長・渡邊文彦)
4. 令和元年度日本歯科大学東北地区歯学研修会, 青森市, 2019年10月26日, 日本歯科大学歯学会(会長・渡邊文彦)
5. 日本歯科大学歯学会第68回エクスパートセミナー, 新潟市, 2019年11月22日, 日本歯科大学歯学会(会長・渡邊文彦)
6. 日本歯科大学歯学会第6回ウインターミーティング, 東京都, 2019年12月21日, 日本歯科大学歯学会(会長・渡邊文彦)

7. (公社)日本口腔インプラント学会第39回関東・甲信越支部学術大会, 新潟市, 2020年2月15~16日, 日本歯科大学新潟生命歯学部歯科補綴学第2講座(大会長・渡邊文彦)

6. 国際交流状況

1. DGIドイツインプラント学会とJSOI日本口腔インプラント学会の学術交流協定を客員教授であるProf. Dr. Karl-Ludwig Ackermannと日本口腔インプラント学会元理事長 渡邊文彦との国際交流の推進
2. CAMLOG Foundation(ドイツ)からの研究材料のサポート
3. ACTEON社(フランス)との超音波骨歯牙切削の評価
4. Geistlich Biomaterials(スイス)からの研究サポート
5. bredent社(ドイツ)とのphoto dynamic therapyの評価
6. Department of Prosthodontics, Dental School of the Ludwig-Maximilian University of Munich, Germany.にてProfessor, Dr. med. dent., Jan-Frederik GÜth (Deputy Director) との共同研究

7. 外部研究費

記載事項なし

8. 研究業績

A. 著書

1. 1) 渡邊文彦, 松浦正朗, 城戸寛史(分担): Chapter11 インプラントブリッジ A. 適応症. 古谷野 潔, 前田芳信, 松浦英雄, 矢谷博文: プロソドンティクス 第Ⅲ巻. 1, 株式会社永末書店, 京都市, 2020, 197-198. 978-4-8160-1373-7.
2. 2) 渡邊文彦, 松浦正朗, 城戸寛史(分担): Chapter11 インプラントブリッジ B. 治療のステップ. 古谷野 潔, 前田芳信, 松浦英雄, 矢谷博文: プロソドンティクス 第Ⅲ巻. 1, 株式会社永末書店, 京都市, 2020, 198-199. 978-4-8160-1373-7.
3. 3) 渡邊文彦, 松浦正朗, 城戸寛史(分担): Chapter11 インプラントブリッジ C. インプラントブリッジの種類と術式. 古谷野 潔, 前田芳信, 松浦英雄, 矢谷博文: プロソドンティクス 第Ⅲ巻. 1, 株式会社永末書店, 京都市, 2020, 199-206. 978-4-8160-1373-7.

B. 原著

1. Leelanarathiwat K, Minato K, Katsuta Y, Otsuka Y, Katsuragi H, Watanabe F. Cytotoxicity of hydroxyapatite-tyrosine complex with gray titania coating on titanium alloy surface to L929 mouse fibroblasts. ☆◎◇Dental Materials Journal. 2019; 38: 573-578. doi : 10.4012/dmj.2018-296.
2. 上田一彦, 渡邊文彦. インプラント埋入位置と上部構造固定様式の違いが審美性に及ぼす影響ー上顎前歯部インプラント治療についてー. ○日補綴会誌. 2019; 11: 315-320.
3. Leelanarathiwat K, Katsuta Y, Otsuka Y, Katsuragi H, Watanabe F. The Antibacterial Activity of Hydroxyapatite-Tryptophan Complex with Gray Titania by Photocatalysis Using LED Diodes.. ☆◎◇Int J Oral Maxillofac Implants.. 2020; 35: 265-274. doi : 10.11607/jomi.7742.. (学位論文)

C. 解説・総説

1. 上野大輔, 築山鉄平, 丸尾勝一郎, 上田一彦. 原著論文の読み方とエビデンスの活用. クインテッセンス・デンタル・インプラントロジー. 2019; 26: 122-131.

D. 報告・紀要

1. 勝田康弘. 細山塾講演会が開催される「歯科臨床 英知の結集」をテーマに. ザ・クインテッセンス. 2019; 38:
2. 上田一彦. 新教授紹介 廣安一彦先生「Japanische Meister」日本のマイスター. 日本歯科大学校友会・歯学会会報. 2019; 44:
3. Ueno D, Banba N, Hasuike A, Ueda K, Kodama T. A Sinus Floor Reaugmentation Technique Around an Apically Exposed Implant Into the Maxillary Sinus. ◇Journal of Oral Implantology. 2019; 45: 213-217. doi : 10.1563/aaaid-joi-D-18-00271.
4. 渡邊文彦. レジデント4名が研修マヒドン・補綴学講座から. 日本歯科大学新聞. 2019;

5. 渡邊文彦. 【学会紹介】日本歯科大学歯学会. ◇日本歯学系学会協議会歯学協ニュース No.13. 2019;
6. 渡邊文彦. 2020年度日本歯科大学歯学会大会・総会. 日本歯科大学新聞. 2020;

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 渡邊文彦. インプラント医療の展望. 日本口腔インプラント学会指定研修施設臨床器材研究所主催認定講習会, 大阪市, 2019年4月21日
2. 笹川敦大, 五十嵐健輔, 上田一彦, 廣安一彦, 渡邊文彦. コラーゲンマトリックス移植によるインプラント周囲組織増生量の観察. (公社)日本補綴歯科学会第128回学術大会, 札幌市, 2019年5月11日
3. リーラナラティワ カンダ, 勝田康弘, 上田一彦, 大塚雄市, 葛城啓彰, 渡邊文彦. 可視光によるHap-アミノ酸合成グレーチタンのP.g菌に対する光触媒抗菌効果. (公社)日本補綴歯科学会第128回学術大会, 札幌市, 2019年5月11日
4. 上田一彦. スクリュー vs. セメント固定式インプラント上部構造: 審美的観点からの考察. Straumann FORUM 2019, 東京都, 2019年5月18日
5. 渡邊文彦. 診査診断・治療計画. 日本口腔インプラント学会指定研修施設新潟再生歯学研究学会インプラント認定講習会, 三条市, 2019年5月19日
6. 笹川敦大, 五十嵐健輔, 上田一彦, 廣安一彦, 渡邊文彦. ブタコラーゲンマトリックス移植後のインプラント周囲組織の厚みの変化. 令和元年度日本歯科大学歯学会大会・総会, 東京都, 2019年6月8日
7. 渡邊文彦. インプラント治療を含めた「今日求められる審美修復」. 岩手県日本歯科大学校友会総会, 盛岡市, 2019年7月6日
8. 渡邊文彦. インプラント補綴を再考する. 日本口腔インプラント学会指定研修施設ジャシド認定講習会, 大阪市, 2018年7月14日
9. 勝田康弘. リアルタイムナビゲーションシステムを用いた埋入手術について. (公社)日本口腔インプラント学会関東・甲信越支部第10回学術シンポジウム, 東京都, 2019年8月4日
10. 大滝梨菜, 勝田康弘, 上田一彦, 渡邊文彦. インプラント埋入術式の違いがインプラント表面の温度に及ぼす影響. 日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科第17回大学院研究発表会, 新潟市, 2019年8月22日
11. Leelanarathiwat K, Katsuta Y, Otsuka Y, Katsuragi H, Watanabe F. Visible light-activated antibacterial effect of hydroxyapatite-tryptophan complex with gray titania as photocatalytic coating against bacteria associated with peri-implantitis.. 日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科第17回大学院研究発表会, 新潟市, 2019年8月22日
12. 湊 健太郎, リーラナラティワ カンダ, 勝田康弘, 上田一彦, 葛城啓彰, 渡邊文彦. 刷掃試験が可視光反応型光触媒の表面性状と抗菌性に及ぼす影響. 日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科第17回大学院研究発表会, 新潟市, 2019年8月22日
13. 鈴木翔平, 勝田康弘, 上田一彦, 渡邊文彦. 3ユニットジルコニア製固定性補綴装置の適合状態についてー補綴装置の形態とセメントスペース, ジルコニアの種類が及ぼす影響ー. 日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科第17回大学院研究発表会, 新潟市, 2019年8月22日
14. 笹川敦大, 五十嵐健輔, 上田一彦, 廣安一彦, 渡邊文彦. 体積安定性ブタコラーゲンマトリックス移植によるインプラント周囲組織の増生ーイヌ下顎骨を用いた研究ー. 日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科第17回大学院研究発表会, 新潟市, 2019年8月22日
15. 笹川敦大, 五十嵐健輔, 上田一彦, 廣安一彦, 渡邊文彦. ブタコラーゲンマトリックス移植によるインプラント周囲軟組織の変化. (公社)日本口腔インプラント学会第49回学術大会, 福岡市, 2019年9月21日
16. 湊 健太郎, 勝田康弘, 上田一彦, 渡邊文彦. 可視光反応型光触媒に対する刷掃試験機を用いた耐摩耗性の評価. (公社)日本口腔インプラント学会第49回学術大会, 福岡市, 2019年9月22日
17. 瀬戸宗嗣, 川谷孝士, 田中 全, 上田一彦, 廣安一彦, 渡邊文彦. 新しいインプラントシステムの有用性に関する評価. (公社)日本口腔インプラント学会第49回学術大会, 福岡市, 2019年9月22日
18. 上田一彦. 審美領域における上部構造の選択とインプラントの咬合を再考する. 2019年度第1回ITI Study Club Nagano, 長野市, 2019年9月26日

19. 渡邊文彦. インプラント補綴を再考する. NPO法人埼玉インプラント研究会, さいたま市, 2019年10月6日
20. 上田一彦. トラブル症例から学ぶインプラント治療. 日本口腔インプラント学会指定研修施設新潟再生歯学研究会インプラント認定講習会, 三条市, 2019年10月19日
21. 渡邊文彦. インプラント治療を再考するー補綴的な立場からのインプラント治療ー. 日本口腔インプラント学会指定研修施設みなとみらいインプラントアカデミー認定講習会, 横浜市, 2019年11月9日
22. 上田一彦. トラブル症例から学ぶインプラント治療. 2019年度北海道日本歯科大学校友会釧路支部学術講演会, 釧路市, 2019年11月9日
23. 渡邊文彦. インプラント医療の展望. 日本口腔インプラント学会指定研修施設九州インプラント研究会認定講習会, 熊本市, 2019年11月16日
24. 上田一彦. 審美補綴治療における材料選択とデジタルソリューションの応用. 阿賀北地区学会, 新発田市, 2019年11月16日
25. 田中 全, 川谷孝士, 瀬戸宗嗣, 上田一彦, 廣安一彦, 渡邊文彦. Implant Realtime Imaging Systemを用いたインプラント埋入手術について. 第23回(公社)日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会, つくば市, 2019年12月1日
26. 渡邊文彦. インプラント治療を再考するー補綴的見地からー. 日本口腔インプラント学会指定研修施設総合インプラント研究センター認定講習会, 東京都, 2019年12月7日
27. 上田一彦. インプラントの咬合を再考する. 2019年度第3回ITI Study Club Niigata, 新潟市, 2019年12月12日
28. リーラナラティワ カンダ, 勝田康弘, 大塚雄市, 渡邊文彦. HAP-アミノ酸合成グレーチタンのインプラント周囲炎菌に対する抗菌効果. 令和元年度(公社)日本補綴歯科学会関越支部総会・学術大会, 高崎市, 2019年12月14日
29. 鈴木翔平, 上田一彦, 渡邊文彦. 3ユニットジルコニアフレームに対するプレス法による陶材築盛が適合状態に及ぼす影響. 令和元年度(公社)日本補綴歯科学会関越支部総会・学術大会, 高崎市, 2019年12月14日
30. 奥山淳史, 福澤 智, 赤城裕一, 室積秀正, 夫馬吉啓, 島崎 士, 岡本俊宏, 藤原康行, 藤井俊治, 上田一彦, 廣安一彦, 渡邊文彦. 大臼歯と小臼歯部1歯欠損にインプラントを応用した際の咀嚼効率変化. (公社)日本口腔インプラント学会第39回関東・甲信越支部学術大会, 新潟市, 2020年2月15日
31. 鈴木翔平, 上田一彦, 渡邊文彦. ジルコニア製フレームワークに対する陶材築盛法の違いが適合状態に及ぼす影響. (公社)日本口腔インプラント学会第39回関東・甲信越支部学術大会, 新潟市, 2020年2月15日
32. リーラナラティワ カンダ, 勝田康弘, 葛城啓彰, 渡邊文彦. 高出力青色LED活性型フラビンモノヌクレオチドを用いたSLA表面のStaphylococcus aureusバイオフィルムへの抗菌活性. (公社)日本口腔インプラント学会第39回関東・甲信越支部学術大会, 新潟市, 2020年2月16日
33. 川谷孝士, 田中 全, 土屋遊生, 瀬戸宗嗣, 廣安一彦, 渡邊文彦. CTを用いた上顎洞底挙上術後の骨補填材の経時的変化の測定について. (公社)日本口腔インプラント学会第39回関東・甲信越支部学術大会, 新潟市, 2020年2月16日
34. 土屋遊生, 田中 全, 川谷孝士, 瀬戸宗嗣, 廣安一彦, 渡邊文彦. 上顎前歯部に対して抜歯後即時インプラント埋入を行い20年以上経過した1症例. (公社)日本口腔インプラント学会第39回関東・甲信越支部学術大会, 新潟市, 2020年2月16日
35. 上田一彦. Zirconia A to Zー基礎から臨床応用までー. 令和元年度日本歯科大学学内校友会新潟支部講演会, 新潟市, 2020年2月20日

8-G 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

1. 上田一彦. 審美補綴治療における材料選択とデジタルソリューションの応用. (一社)第29回日本臨床歯科CAD/CAM学会関西支部例会, 招待講演, 西宮市, 2019年9月8日
2. Fumihiko Watanabe. Rethinking Implant Treatment for a Long-term Predictable Prognosis. Dentistry Annual Congress 2019, 基調講演, 台北, 2019年10月13日
3. Fumihiko Watanabe. Rethinking implant treatment for a long-term predictable prognosis. The 2nd Beijing Oral Implantology Conference 2019, 特別講演, 北京, 2019年10月17日
4. 上田一彦. 咬合調整を極める. (公社)日本補綴歯科学会関西支部総会ならびに学術大会, シンポジウム, 大阪市, 2019年11月24日